

補助金評価シート

区分	重点・ 重点以外	補助根拠	法令補助・ その他補助	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		文化財保護調査事業費補助金 市民共有の財産である貴重な文化財を保護するため、文化財保護法・新潟県文化財保護条例・新潟市文化財保護条例によって指定された文化財の所有者・管理者等に対して、文化財の保護に必要な事業へ補助を行う。					
款・項・目		総務費 総務管理費 文化振興費					
所属等		文化スポーツ部 歴史文化課 企画・文化財担当 電話025-225-2575					

年 度		令和5年度（1年目）	令和6年度（2年目）	令和7年度（3年目）
予算額等の推移	予算(千円)	135	962	162
	決算(千円)	0	962	162
補助率		1/2	35/100	1/2
目 標		事業の実施によって、出来るだけ多くの指定文化財を実施前より良好な状態で保護できるよう努める。 <目標が数値でない場合の評価方法> 個々の事業の成果において、当該指定文化財の保護状態を確認することにより評価する。		
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上			
	達成率 80%以上			
	達成率 50%以上			
	達成率 50%未満			
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	令和6年能登半島地震後、地震被害関係の補助要望があるも、3月までの事業完了困難のため交付申請なし。その他の補助要望なし。	令和6年能登半島地震により被害を受けた文化財建造物の修理について、住宅・店舗向けの助成制度が適用されるものを除いた以下の文化財に対し補助金を交付し、地震被害からの復旧を確認した。 【交付実績】 ・市指定「法淳寺本堂」修繕事業 62,000円 ・市指定「善光寺如来堂」修繕事業 639,000円 ・市指定「福浄寺本堂」修繕事業 261,000円	市指定「妙蓮寺山門」木鼻修理事業について補助金交付決定を行い、事業実施中。
補助事業者による情報の公表		看板、その他		

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input checked="" type="checkbox"/>
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> <g～hにおける取組> 指定文化財のより良好な状態での保護という目標を数値化することは困難なため、個々の事業の成果において、当該指定文化財の保護状態を確認することにより評価する。			
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 市内には国指定23件、県指定43件、市指定259件（R7.3.31現在）の文化財があり、これら文化財を保護するために、今後も補助金交付が必要な事業が発生すると予測されるため。					